

同窓会通信

第5号 平成25年6月11日発行 天理看護学院同窓会



天理看護学院 学院長 山中 忠太郎

天理看護学院同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

早いもので、この9月で学院長の御命を頂いて満10年になります

着任早々は、第二看護学科の閉科が決定し、助産学科の立ち上げ準備が進行中でした。梶間教務主任を中心に多くの方々の御協力を頂いて平成17年4月に助産学科をスタートすることができました。向学心に燃えた一期生諸君の入学は、第二看護学科閉科の寂しさを補って余りある感がありました。

平成20年度末には看護学科の全寮制が廃止されました。寮生活という信条教育の機会が一部減ったのは残念なことです。これまで学院で学びたくとも家庭の事情等で果たせなかった人達に門戸を開くことができました。入学志願者数も増加に転じました。

この頃から看護師基礎教育大学化という全国的な流れが強くなり、憩の家でも天理医療大学設置が打ち出されました。これにより、残念ですが天理看護学院は今年度末を以て閉校となることになりました。

近年は、若年層の生活・教育環境の変化と医療の進歩とが共に大きく、結果として看護師養成校卒業時点の到達度と看護師として入職後に求められる到達度との間にかかなりの隔たりが生じました。教育と診療の両方を知る立場におりますと、基礎教育期間が三年間では全く足りないと感じておりますので、四年制大学で教育することは一つの解決策であろうと思います。大切なことは「天理の看護学校は看護ようぼくを育てるところ」であります。看護専門学校と四年制大学とでは信条教育を行うにも事情が異なる点ではありますが、閉校のその時まで天理看護学院の精神を天理医療大学に伝えるよう関係者一同努めて参りたいと思います。

平成26年3月5日に学院最後の卒業式を挙行しますが、その翌週に閉校式を執り行う予定でただ今準備を進めております。閉校式当日は校舎を開放して、往時を語り合う場を設けさせていただきます。日時が決定しましたらご連絡を差し上げますので、一人でも多くの皆様のご参集をお待ちしております。

同窓会会長 鈴木あきよ

同窓生の皆様には、日ごろより活動にご協力いただきありがとうございます。

この度会長の任を仰せつかり早3年目になりました。活動の報告や閉校に関係したことの連絡などさせていただきます。

1、役員:天理看護学院同窓会会則第7条 1、本会に次の役員を置くとなっており現在の役員は以下の通りです。

- 1) 会長:鈴木あきよ(2科9期)
- 2) 副会長:宮脇佳代子(1科1期)
- 3) 書記:小笠原芳恵(1科4期) 楠元香織(2科24期)
- 4) 会計:松井利江(2科26期)
- 5) 会計監査:柏田真由(1科2期)
- 6) 幹事:卒業生各期2名



2、事業:第5条 1、本会は第3条の目的を達成するため次の事業を行う。

- 1) 総会の開催。
- 2) 会報の発行及び会員名簿の作成。
- 3) その他本会の目的達成に必要な事業。と規定されています。

3、活動の実際は次の4項目に分担して行っています。

- 1) 同窓会住所録管理係り
リーダー:岸秀子 サブリーダー:内之宮継子
- 2) ひのきしん係り(救護)
リーダー:升本良子 サブリーダー:小西文恵
- 3) 同窓会レター係り
リーダー:鎌塚尚子 サブリーダー:八木由美子
- 4) 総会準備係り
リーダー:足立貴代美 サブリーダー:山口美栄子

4、カンパお礼

平成22年の総会のとき、海上先生よりお話しがあり實平さんのおちばがえりの為に皆様よりカンパ、ご協力いただきました。その後實平さんはおちばがえりをされ、とても喜ばれお礼の手紙を頂いています。その手紙をご紹介しお礼としたいと思います。ありがとうございました。

5、天理看護学院閉校記念誌の発行について(購入のご案内)

平成26年3月に天理看護学院は閉校となります。現在、看護学院と同窓会が協力して閉校記念誌を作成中です。完成は平成26年の閉校式の後になる予定です。価格は1,000円を予定しております。内容は、歴代学院に関わってくださった先生方の寄稿をはじめ、同窓生参加型の内容を企画しており、各期の幹事を中心に現在準備中です。

【 實平さんからのお礼の手紙 】

ブラジル 22日 ひこうきにのり
カンサイに24日 5:00につきました

かんごうがくいんでのみなさまの
あたたかいところずかいのおてつだい
にあまえさしていただきました。
きっぶたい しんぱいなくできてあんしんし
てくることができました。

10月だいさい
26日さんぱい

みはい 11月3日120ネン きねんさい
かんごうがくいん27日に6ネンぶりに
よろしいいただきみなさまのげんきなえがお。お
あいできて。またよるはたいへんにぎやかに
ごちそうもしていただき、たいへんもったいない
くところからかんしゃあつくあつくおれいもう
しあげます。私からはなにかとおかえしもでき
ずすみませんです。
おやがみさま おやさまにひとりひ
とりのごけんこうとしあはせおいの
りします。またいつかブラジルでもおあい
できることもあったらと。おまちします。
みなさまほんとうにありがとうございます。
(しゅうじんもよろしくつたへています。)
サネヒラヤエコより、.....

《 記念誌の購入申し込みについて 》

同封の総会案内の返信はがきにて記念誌購入希望についてもお知らせ下さい。時期は少し早いと思いますが印刷の都合上、ご理解ご協力をお願いします。

皆様におかれましてはご多忙中かと思いますが同窓会総会へのご出席、また閉校記念誌のご購入をよろしく願いいたします。



2科15期生 堀畑 佐知子

今年の4月に天理よろづ相談所病院勤続30年表彰を頂きました。この30年を振り返ると、入職1年目に4棟が増設され66病棟に配属されました。4棟要員として寄せ集められた看護師で何もかもが新体制でスタートしました。その後、白川分院、外来診療棟の開院、天理准看護婦養成所の閉校等、憩の家が発展していく様子を体験しました。また、看護の現場では多くのことを学び、人間としても看護師としても成長させて頂きました。これからも感謝の気持ちを忘れず、看護ようぼくとして憩の家に貢献していきたいと思いました。

さて、私は看護副部長に着任して3年目となり、「笑顔と親切」をモットーに人材の育成に努めています。

平成26年1月に、急性期の新入院棟が開院となります。憩の家は、急性期医療を担う病院として地域に貢献すべき役割があります。最新の医療を提供するためには、急性期看護を担う人材を育成し「よろこばさずには帰されん」のお言葉どおり、患者さんに満足して頂ける看護提供していきたいと思ひます。



また、平成26年3月に、我が母校である天理看護学院が閉校となります。現在、憩の家で勤務する看護スタッフのほとんどは、天理看護学院の同窓生で成り立っています。他の看護学校では学ぶことのできない信条教育を受け、看護ようぼくとしての使命を担う人材育成は憩の家での看護には重要であると思ひます。先輩の方々が築きあげてこられた天理の看護を伝承していくことが、憩の家で勤めている者の使命であると思ひます。

最後に、立教175年10月26日に論達第3号が発行されました。「人たすけたらわがみたすかる」まさに看護を通して、人だすけを実践し、自らが真にたすかる道を通らせて頂いていることを実感しました。教祖130年祭に向けての三年千日、看護ようぼくとして人だすけを心がけていきたいと思ひます。

1科2期生 柏田 真由

同窓生の皆さま、それぞれの土地とこゝろで、ご活躍のことと思ひます。

私は、平成元年に天理看護学院を卒業後、天理よろづ相談所病院で勤務し25年目になります。四半世紀が経過したことを振り返ると、無我夢中でここまでできました。平成26年1月には512床の新入院棟がオープンし、その後現在の入院棟の改修を予定しています。平成28年は教祖130年祭、そして憩の家は設立50年を迎えることになり、これからの3年間は大変重要な年であると思ひています。これまでに、白川分院の開院、外来診療棟のオープンと病院にとっては大きな節目がありました。病院は発展を遂げていきますが、変わらないものは創設の理念であり、そこで果たす看護部の使命であります。『訪れる人々を個々に尊重し、安らぎの看護を提供するため、よろづたすけの一翼を担う看護用木として一手一つにつとめる』このことが、世界に唯一つの病院、『憩の家の看護師』であると思ひます。惜しくも天理看護学院は、平成26年度、第1看護学科27期生の卒業を以って閉校となります。母校が閉校となることは大変寂しいことではあります。平成24年に開学した天理医療大学は『人に尽くすことを自らのよろこびとする』という天理教の信条教育を基調とした看護教育を目的としていますので、今後も憩の家の看護は引き継がれていくと信じています。

守り続けるものと、社会の変化と共に変わるものと両方が大切なのだと思ひます。諸先輩方が築いてこられたものを引き継ぎ、そして自分たちが築いたものを次の世代へつないでいくために、今後も努力していこうと思ひます。最後に、おちばでの救護心のきしんに、多数の同窓生の皆さまがご協力いただいていることに感謝いたします。



同窓生の皆様、4期生の皆様お元気ですか？国々所々でご活躍のことと思います。時に教祖130年祭論達第3号を配布され用木1名1名のそれぞれが一層の働きを促されています。80年祭におちばに引き寄せられて半世紀、看護用木としてお育て頂き40年、早いものですね。私自身といえば家庭、仕事、育児でつつい信仰は棚上げ状態で過ごしてきました。しかし、心の内ではどうすれば看護用木としての使命を果たせるのだろうかとの思いはありました。退職を機に3日講習を受講して、自分らしくそれぞれできることからさせて頂けばよいのだということが解り、気負いがなくなり、親の声に耳を傾け働かせていただいています。昨年、1昨年と子供おちばがえり少年ひのきしん隊宿舎での救護ひのきしんに参加させて頂き、貴重な体験や後輩との交流も楽しんでます。皆さまと、また、おちばでお会いしたいですね。



花の准看5期生と仲間たちの思い出

5期生 栢野 和子 (旧姓：沖)

花の准看5期生と仲間と呼び合っていた私たちも、60歳を超えた。准看から高看、憩の家で勤務した同窓生は、お育ていただいたお地場のニオイを携えて日本各地、海外で活躍している。同窓会で会う友人とは学生時代の思い出話に花を咲かせ歳を忘れさせてくれる。40年前の学院生活の思い出といえば、病院実習の気疲れでクタクタになったことや、卒業試験と論文に苦労したこと、講師の先生には申し訳なかったが1年の頃、受講中に編み針を床に落としてギクッとなった思い出など懐かしい。

おちばでの生活は当時から最近まで45年間を住まいさせてもらった。そのうち最後の10年間は天理高校二部介護福祉科に勤め、二部生の学校生活を教壇から応援し、看護、福祉、実習関係を担当した。介護福祉科は准看養成所閉所後に天理高校二部に開設された。しかしカリキュラム上、9期生で募集は打ち切れ、2012年には計12年間の短い幕を閉じた。介護福祉科では准看養成所時代の躰など今は昔のことかと思わせるような現代っ子たちと関わり、自らは授業や実習指導を試行錯誤しながら、国家試験対策に神経をすり減らしたのも良き思い出となった。閉科と定年が同時であったので、今度は自分のために時間を使うことができるようになり、2013年の今年、念願の大学を目指したが大学院へ入学が決まった。天理で仕事をしながらの学研の生活を始めることになり、幾つになっても時間に追われる生活は終わらない。教祖の教えの中にどっぷりとつかる生活のなかに「命」、「生きる」ことを真剣に考える機会をいただいたからかもしれない。今があるのは親のおかげと感謝している。

これからは日本に関心を寄せるだけでなく海外へ、特に途上国ではまだまだ貧困や飢餓、教育、医療その他様々な問題を抱えている人々が少なくない。この現実に取り組むために国際社会開発という分野で研究をスタートする。医療、福祉、教育の経験を活かし、できることを模索しながら学び続けていきたいと思っている。



◇◇◇ 救護係りより ◇◇◇

病院の救護体制は平成15年より、憩いの家看護師1名とOB2名で担当し、同窓会活動として徐々に定着しています。同窓生の活動の場が広がり、ご協力を嬉しく頼もしく思っています。

今年度もこどもおちばがえり救護がメインです。

期日は例年同様で7月26日より8月4日です。

上記以外にも救護活動は、月々あり予定表で示しています。一人でも多くの同窓生に参加して頂きたくご案内しています。昨年は医療大学生も、こどもおちばがえり救護に参加しました。学生は救護を通し学び、コミュニケーションの持つ力等を実感していましたよ。

救護参加者数は23年度こどもおちばがえり 101人 年間183人

24年度こどもおちばがえり 116人 年間213人

立教百七十九年、教祖百三十年祭を慶事され論達第3号がご発布されました。

おちばはお参拝される人で、賑わいを増しています。

お節会も寒い中でしたが多くの帰参者でした。

お餅が間に合わず、待って頂くなどびっくりしました。



参加希望されます方は

連絡先へ電話で申し込み下さい。

一人でも多くの方に参加頂けるよう、日程の調整をします。

お早めの申し込みをお願いします。楽しみに待っています。

救護時間は基本的には、①と②ですが例を参考にして申し込み下さい。

例) ①9:00~16:00まで(昼食あり)

②18:00~22:00まで(夕食あり)

連絡先: ①0743-63-5611 内線8647 健康管理室 小西

②0743-63-7536 (FAX) 健康管理室 小西

③090-1965-9812 升本

・・・お知らせ・・・

看護学科: 26期生65名卒業、27期生で閉校

助産学科: 4月8日入学式 9名

医療大学: 看護学科2回生 73名入学

平成 25 年度救護同窓会ひのきしん予定(H25 年 7 月～)

月日	曜日	場 所	時 間	行事名	集合時間
7 月 26 日	金	消防掛	8:00～13:00	月次祭	7:30
7 月 30 日	火	天理高校総合体育館	8:00～16:00	第 2 7 回みちのこ武道大会柔道	7:40 救本
7 月 31 日	水	天理高校総合体育館	8:00～16:00	第 2 7 回みちのこ武道大会空手	7:40 救本
8 月 1 日	木	天理高校総合体育館	8:00～16:00	第 2 7 回みちのこ武道大会剣道	7:40 救本

子どもおぢばがえり（10日間）7月26日～8月4日・学生生徒修養会（1週間）8月9日～8月15

日

8 月 26 日	月	消防掛	8:00～14:00	月次祭	7:30
9 月 8 日	日	親里ラグビー場	9:00～16:00	第 11 回天理ラグビーカーニバル	8:30
9 月 26 日	木	消防掛	8:00～14:00	月次祭	7:30
10 月 25 日	金	消防掛	8:00～16:00	大祭前日	7:30
10 月 25 日	金	別席場	8:00～15:30	大祭前日	7:30
10 月 26 日	土	別席場	12:00～15:30	大祭	11:30
10 月 26 日	土	消防掛	8:00～16:00	大祭	7:30
10 月 26 日	土	西支所	8:00～16:00	大祭	7:30
10 月 26 日	土	西泉水プール西側お茶所	17:00～21:00	青年会前夜祭	16:30
10 月 27 日	日	消防掛	8:00～14:00	青年会総会	7:30
10 月 27 日	日	西支所	8:30～14:00	青年会総会	8:00

			00		
10月28日	月	親里球場	8:00~17:00	第40回全教野球大会	7:30
10月28日	月	白川グラウンド	8:00~17:00	第39回全教野球大会	7:30
10月28日	月	天理大学野球場	8:00~17:00	第39回全教野球大会	7:30
10月29日	火	親里球場	8:00~17:00	第39回全教野球大会	7:30
10月29日	火	白川グラウンド	8:00~17:00	第39回全教野球大会	7:30
10月29日	火	天理大学野球場	8:00~17:00	第39回全教野球大会	7:30
10月30日	水	親里球場	8:00~16:00	第39回全教野球大会	7:30
10月31日	木	順延日		第39回全教野球大会	
11月4日	月	未定		第27回女子青年会大会	
11月26日	火	消防掛	8:00~14:00	月次祭	7:30
12月8日	日	杉之内第一体育館	8:00~17:00	第17回天理ドッジボール大会	7:30
12月26日	木	消防掛	8:00~14:00	月次祭	7:30
平成26年1月4日~1月7日 学生担当委員会 (学修)					
1月4日	土	西お守り所	8:30~12:00	鏡開き	8:00

			00		
1月5日	日	消防掛	8:00~15:00	お節	7:30
1月5日	日	東右1棟1階ホール南側	8:00~15:00	お節	7:30
1月6日	月	消防掛	8:00~15:00	お節	7:30
1月6日	月	東右1棟1階ホール南側	8:00~15:00	お節	7:30
1月7日	火	消防掛	8:00~15:00	お節	7:30
1月7日	火	東右1棟1階ホール南側	8:00~15:00	お節	7:30
1月25日	土	消防掛	8:00~16:00	大祭前日	7:30
1月25日	土	別席場	8:00~15:30	大祭	7:30
1月26日	日	別席場	8:00~11:30	大祭	7:30
1月26日	日	消防掛	8:00~16:00	大祭	7:30
1月26日	日	西支所	8:00~16:00	大祭	7:30
2月26日	水	消防掛	8:00~14:00	月次祭	7:30

3月3日～9日学生生徒修養会（1週間）					
3月26日	水	消防掛	8:00～14:00	月次祭	7:30
3月28日	金	東回廊下第一道場	8:00～10:30	春の学生おちばがえり	7:30
3月28日	金	お茶所（後夜祭）	16:30～21:30	春の学生おちばがえり	16:00

天理看護学院同窓会総会のご案内

同窓生の皆さま、お元気でお過ごしのことと思います。おちばは、立教百七十九年 教祖百三十年祭を勤めるにあたり用木の、一手一つの活動が始まりつつあります。

また、平成26年度春 天理看護学院は惜しまれつつ閉校を迎えます。

今年度、天理看護学院同窓会総会を開催します。

下記の要領で行いますので、各期お誘い合わせの上、多数ご参加ください。

記

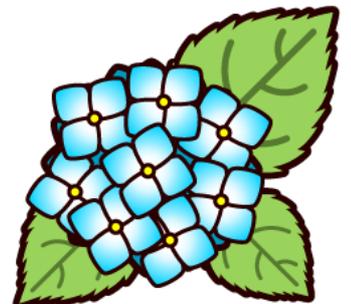
日時：平成25年10月20日（日）11:00～14:00 10:30より受付開始

場所：ウェルカムハウス コトブキ（天理駅前）

会費：¥5,000円

内容：今回は、講演会を予定しております。

総会後の懇親会では、同窓生の皆様と思い出や近況を語り会える時間をお楽しみください。*託児室の用意もあります。



誠に恐縮ですが、準備の都合上、7月31日までに同封のはがきで参加の有無を、お知らせくださいますようお願いいたします。

～ 皆さまのご参加 楽しみに お待ちしております ～

平成25年度 学院同窓会役員

H25、3 現在

会長：鈴木あきよ 副会長：宮脇佳代子 会計：松井利江
 書記：小笠原芳恵・楠元香織 会計監査 柏田 真由

第1看護学科 幹事					第2看護学科 幹事				
期	氏名	所属	氏名	所属	期	氏名	所属	氏名	所属
1期	宮脇 佳代子	白川分院	佐々木 ひとみ	院外	1期	中尾 玉恵	院外	柳瀬 由利子	院外
2期	八木 由美子	60病棟	岩田 未央	院外	2期	谷 りう子	院外	小西 文恵	健康管理室
3期	大庭 未央	院外	高田 幸恵	67病棟	3期	近藤 耐子	院外	渡辺 啓子	院外
4期	小笠原 芳恵	46病棟	田口 千里	内科外来	4期	栗林 みち代	外来	廣田 テル子	院外
5期	的場 陽子	外来	大木 笑子	学院	5期	椋野 和子	院外	升本 良子	院外
6期	芝地 聖代子	学院	明道 薫	外来	6期	松阪 さよ子	外来		
7期	橋本 裕子	内科外来	池嶋 三賀	50病棟	7期	中村 次	白川分院	増田 たま江	白川分院
8期	但馬 道代	外来OP	有川 由佳里	47病棟	8期	三島 佳代子	院外	水永 智英	院外
9期	竹本 小百合	OP室	田中 英行	38病棟	9期	鈴木 あきよ	60病棟	大森 繁子	院外
10期	池田 典子	30病棟	尾上 里恵	外来	10期	岡田 三枝	38病棟	松尾 由紀子	院外
11期	西村 まり子	36病棟	吉川 美幸	内視鏡	11期	小野 ひとみ	医療安全	鎌塚 尚子	放科
12期	中川 享子	60病棟	瓶子 弥恵	67病棟	12期	宗岡 市子	院外	駒木 みつ子	院外
13期	田辺 由佳	白川分院	藤田 弓子	50病棟	13期	鳶川 直子	50病棟	弘中 文子	白川分院
14期	笠松 陽子	OP室	中山 とく美	50病棟	14期	渡辺 和代	教庁	長澤 みどり	外来
15期	水谷 元樹	67病棟	長谷川 杏里	46病棟	15期	足立 貴代美	68病棟	川久保真美子	白川分院
16期	内之宮 継子	白川分院	佐野 かおり	67病棟	16期	重倉 さおり	46病棟	森継 知恵美	白川分院
17期	南本 美由紀	56病棟	松好 ゆかり	66病棟	17期	木村 厚子	院外	仲井 文恵	59病棟
18期	坂井 志菜子	36病棟	永井 友梨	68病棟	18期	山口 美栄子	白川分院	二重 佳子	院外
19期	渡辺 美穂	38病棟	友永 智恵	67病棟	19期	有川 富久	放科	渡辺 奈保子	在宅
20期	西牧 理紗	40病棟	若林 郁子	69病棟	20期	水嶋 親美	外来	松村 尚子	放科
21期	高光 梨佳	院外	武田 まな実	白川分院	21期	稲垣 七恵	外来	片岡美喜枝	61病棟
22期	刑部なるの	56病棟	宮田めぐみ	68病棟	22期	高橋 安紀子	学院	岸 秀子	58病棟
23期	森下 典子	46病棟	佐藤 華永	40病棟	23期	北出 明子	49病棟	庄田 美幸	67病棟
24期	中村 希望	66病棟	坂口 みき	36病棟	24期	草田 みち子	看護部	楠元 香織	36病棟
25期	壇上 安栄	46病棟	渡辺真奈美	40病棟	25期	岡本 典子	白川分院	森本 直美	外来
助産学科 幹事					26期	西澤 治子	学院	松井 利江	学院
1期	菅野 しづよ	院外	植田 美雪	院外	27期	井上 悦子	40病棟	中川 しのぶ	院外
2期	池乃側 文子	39病棟	柳井 浩子	院外	28期	藤本 加代子	59病棟	井上 雅	56病棟
3期	石田 千陽	院外			29期	稲塚 香織	58病棟	塚野 幸	50病棟
4期	中川 さやか	39病棟			30期	上村 和泉	39病棟	千代 茜	院外
5期	清水 旬栄	39病棟			31期	井上 正恵	56病棟	北出 みち代	59病棟
6期	稲葉 菜子	39病棟			32期	仲岡 雅子	40病棟	吉田 美樹	40病棟
7期	染川 真美	39病棟			33期	馬場 千秋	67病棟	芹澤 晃代	67病棟
					34期	濱田 喜恵	OP室	馬場 千夏	69病棟
					35期	大上 明美	看護部	宮西 みき	58病棟
				10	36期	菅原 かをり	30病棟	木田 沙織	46病棟
					37期	小池 優	放科	小成 裕美	67病棟

